

# 焚き火

薪を組み立てて火をおこすプログラムである。薪の組み立て方や火を大きくする過程を通して、思考力、主体性、協調性を養う。燃えている火を囲みながら、キャンプファイヤーとは違った楽しさを感じるだろう。

○時期…通年

○所要時間…1時間以上

○対象…小学校高学年以上

○定員…200名（1グループ5名程度）

○実施場所…グリーンホール、A 営火場、B 営火場、野外炊事場（各場所50名程度）

○指導…団体のみ

○団体が用意するもの

薪（購入）・着火剤（購入）

割りばし（必要に応じて）



薪は2グループに1束程度。

○自然の家が用意するもの

焚き火台・火ばさみ・無線機



○服装

よごれてもいい服装（化学繊維は避ける）・軍手

○活動手順

1. 集合場所に集まる。

グループ同士の間隔  
をあけましょう。

2. グループごとに道具を準備する。

- ・ 焚き火台、火ばさみ、薪、着火剤

3. 着火の準備をする。

- ・ 着火剤を置き、薪を組み立てる。
- ・ 細い薪を下に置くなど組み方を工夫する。
- ・ 2～3段くらいの高さにする。

薪割りをしていない場合は、割りばしなどを持参して火が燃え移りやすいようにしましょう。

4. 焚き火をする。

5. 終了後、片付けと掃除をする。

- ・ 使用した薪は残灰置き場に入れる。火が完全に消えるまで見守る。

薪の組み方例



並列型1



三角組



井型



Youtube「日高 sun 太ちゃんねる」でも動画を公開中。

左のQRコードを読み込むか、「日高 sun 太ちゃんねる」で検索してください。